

# Market Watching

発表日: 2020年7月6日(月)

新型コロナ感染者の再拡大に市場の注目度上がる(マーケットウィークリー)  
 ~経済活動再制限措置講じなくても経済への影響は強まる~

第一生命経済研究所 調査研究本部 経済調査部  
 取締役・首席エコノミスト 嶋峰 義清 (TEL: 03-5221-4521)

## 【先週の市場動向】

### 先週の経済指標・金融政策

発表日	経済指標・会合	結果	コンセンサス	前回	備考
6月29日(月)	日本: 商業動態統計・小売業販売額 (5月)	▲12.3%	▲11.6%	▲13.9%	前年比
6月30日(火)	日本: 労働力調査・失業率 (5月)	2.9%	2.8%	2.6%	前月比 万戸 ポイント 前年比 前年比 前期比年率 前年比 ポイント ポイント
	日本: 一般職業紹介状況・有効求人倍率 (5月)	1.20倍	1.22倍	1.32倍	
	日本: 鉱工業生産指数 (5月)	▲8.4%	▲5.6%	▲9.8%	
	日本: 住宅着工戸数 (5月)	80.7	78.5	79.7	
	中国: PMI製造業景気指数 (6月)	50.9	50.4	50.6	
	ユーロ: 消費者物価指数速報値 (6月)・総合	+0.3%	+0.2%	+0.1%	
	ユーロ: コア	+0.8%	+0.8%	+0.9%	
	南ア: 実質GDP (1-3月)	▲2.0%	▲4.0%	▲1.4%	
	米国: S&Pコアプロジクケース住宅価格指数・20都市 (4月)	+4.0%	+3.7%	+3.9%	
	米国: シカゴ地区PMI (6月)	36.6	42.0	32.3	
	米国: 消費者信頼感指数 (6月)	98.1	90.0	86.6	
7月1日(水)	日本: 日銀短観 (6月)・大企業製造業業況判断 先行き	▲34 ▲27	▲31 ▲24	▲8 ▲11	DI DI
	日本: 大企業非製造業業況判断 先行き	▲17 ▲14	▲20 ▲15	+8 ▲1	DI DI
	日本: 新車販売台数 (6月)・乗用車	▲26.6%	-	▲41.8%	前年比
	日本: 消費動向調査・消費者態度指数 (6月)	28.4	28.5	24.0	ポイント
	中国: 財新PMI製造業景気指数 (6月)	51.2	50.7	50.7	ポイント
	フィレンツェ: 金融政策委員会	0.00%	0.00%	0.00%	金利
	ドイツ: 失業率 (6月)	6.4%	6.6%	6.3%	前年比
	米国: チャレンジャー人員削減数 (6月)	+305.5%	-	+577.8%	前年比
	米国: ADP雇用統計 (6月)	+2,369	+2,450	▲2,760	前月差、千人
	米国: ISM製造業景気指数 (6月)	52.6	48.5	43.1	ポイント
7月2日(木)	ユーロ: 失業率 (5月)	7.4%	7.7%	7.3%	前月差、千人 前年比 億ドル 千件
	米国: 雇用統計 (6月)・非農業就業者数	+4,800	+3,250	+2,509	
	米国: 失業率	11.1%	12.1%	13.3%	
	米国: 時間あたり賃金	+5.0%	+5.3%	+6.7%	
	米国: 貿易収支 (5月)	▲546	▲493	▲494	億ドル
	米国: 新規失業保険申請件数 (6/27終了週)	1,427	1,336	1,480	千件
7月3日(金)	-	-	-	-	
7月4日(土)	-	-	-	-	
7月5日(日)	-	-	-	-	

## 主要市場の動向

	直近値	変化			移動平均値		
		1週前比	1月前比	1年前比	25日	75日	200日
10年債利回り							
米国	0.669	+2.8	▲3.7	▲160.7	0.181	0.199	0.957
日本	0.020	+1.5	+1.0	+17.5	0.015	0.002	-0.044
ドイツ	-0.432	+5.0	▲7.8	▲4.7	-0.403	-0.434	-0.398
豪州	0.904	+3.9	▲6.4	▲37.4	0.931	0.900	1.014
株価							
NYダウ	25827.36	+3.2	▲1.7	▲4.2	26030	24300	26266
日経平均	22306.48	▲0.9	▲1.4	+3.1	22453	20583	21888
EuroSTOXX50	3294.38	+2.8	+0.8	▲7.0	3243	2985	3363
上海総合	3152.81	+5.8	+7.8	+4.6	2962	2871	2924
為替相場							
ドル/円	107.51	+0.3	▲1.3	▲0.3	107.59	107.73	108.40
ユーロ/円	120.92	+0.5	▲1.2	▲0.6	121.11	118.67	119.67
豪ドル/円	74.60	+1.4	▲1.0	▲1.6	74.29	70.46	72.32
ユーロ/ドル	1.1248	+0.3	+0.1	▲0.3	1.126	1.102	1.104
商品市況							
WTI	40.65	+5.6	+9.0	▲29.1	38.56	27.97	43.85
金	1790	+0.5	+5.4	+26.0	1743	1712	1596

(注) 10年債利回りの変化は金利差 (bp)。その他は変化率 (%)

為替相場の変化は、ドル/円、ユーロ/円、豪ドル/円は+が円安、▲が円高。

ユーロ/ドルは+がユーロ高、▲がユーロ安。

先週 (6/29~7/3) の金融市場は、6月分の企業景況感など注目指標の発表が相次ぎ、多くは良好な内容となったこともあって、株価は総じて底堅く推移した。一方で、米国では経済活動の再開とともに新規感染者数の増加に歯止めがかからないなど、景気持ち直しの動きの持続性に対する懸念は拭えず、株価の上値は抑えられるような格好となった。

今週のマーケットは、前週から一転して注目度の高い経済指標の発表は少ない。主要国で経済活動制限措置が解除され始めた5~6月分の経済指標は、経済活動が制限されていた3~4月分からの反動で大幅に改善しているものが多い。したがって、そうした指標の発表が少ない今週は、景気に対するポジティブな材料に欠けるともいえる。経済指標への注目が低くなる代わりに、市場は各国の新型コロナウイルスの感染動向に関心を集めよう。米国では、感染者の増加を受けて、一部の地域で経済活動に再び制限を課す措置を講じた。今後、感染者の増加傾向が一層強まるようだと、再び経済活動を抑制する政策をとる地域や国が増えてくる可能性は否定できない。一方、日本を含め、多くの国では経済活動に再度ブレーキをかけることにはためらいを見せており、経済活動との両立を模索している。しかし、感染者が増えれば消費者の行動変容は強まると考えられ、景気回復にも影響は出てこよう。当面、マーケットは各国の感染動向と政府の対応に一喜一憂する展開は避けられないものと判断される。

## 【今週のマーケット環境】

## 今週の経済指標・金融政策

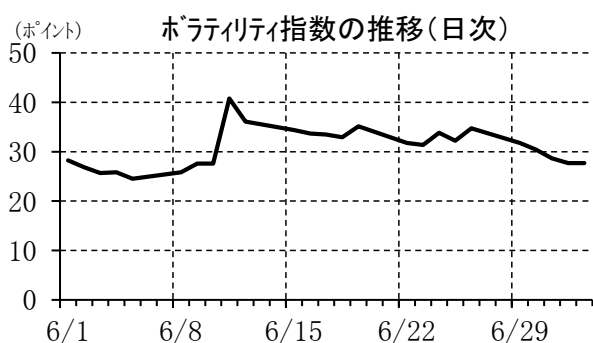
発表日	経済指標・会合	注目度	コンセンサス	前回	備考
7月6日(月)	ユーロ：小売売上高(5月) 米国：ISM非製造業景気指数(6月)	★★ ★★★	+15.0% 48.2	▲11.7% 45.4	前月比 ポイント
7月7日(火)	日本：毎月勤労統計(5月)・現金給与総額 日本：家計調査(5月)・全世帯実質消費支出 日本：景気動向指数(5月)・CI一致指数 ・CI先行指数 豪州：金融政策委員会 ドイツ：鉱工業生産(5月)	★★ ★★ ★ ★★	▲0.9% ▲12.3% ▲5.5pt +1.6pt 0.25% +10.5%	▲0.7% ▲11.1% ▲8.7pt ▲7.4t 0.25% ▲17.9%	前年比 前年比 前月差 前月差 RBA政策金利誘導目標 前月比
7月8日(水)	日本：国際収支統計(5月)・経常収支 日本：景気ウォッチャー調査(6月)・先行き判断DI	★★★	+10,836 39.3	+2,627 36.5	億円、原数値
7月9日(木)	日本：機械受注統計(5月)・船電除く民需 中国：消費者物価指数(6月) 米国：新規失業保険申請件数(7/4終了週)	★★ ★★ ★★	▲17.1% +2.6% -	▲17.7% +2.4% 1,427	前年比 前年比 千件
7月10日(金)	-	-	-	-	-
7月11日(土)	-	-	-	-	-
7月12日(日)	-	-	-	-	-

(注) 市場コンセンサスは各種ベンダー調査に基づく。注目度は筆者。

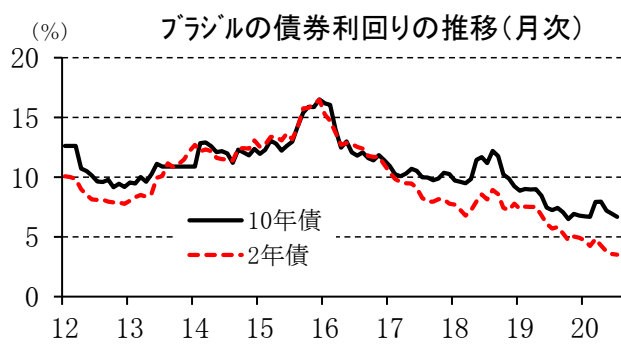
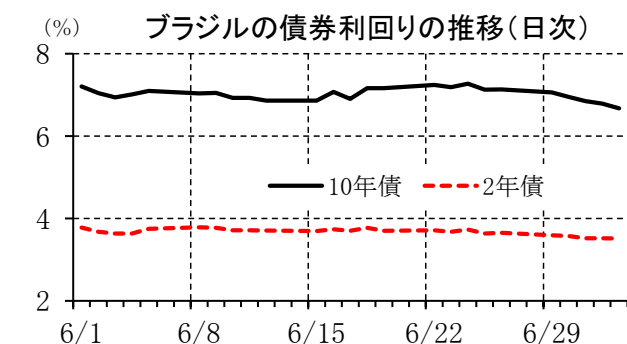
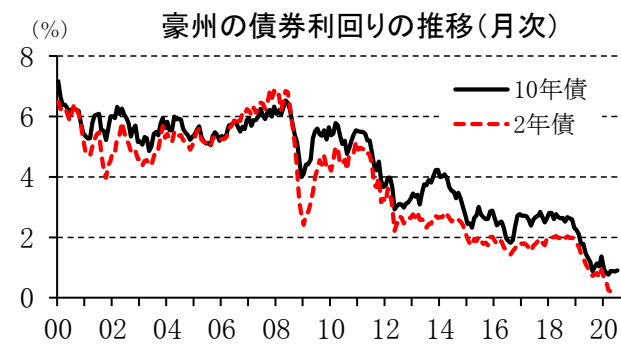
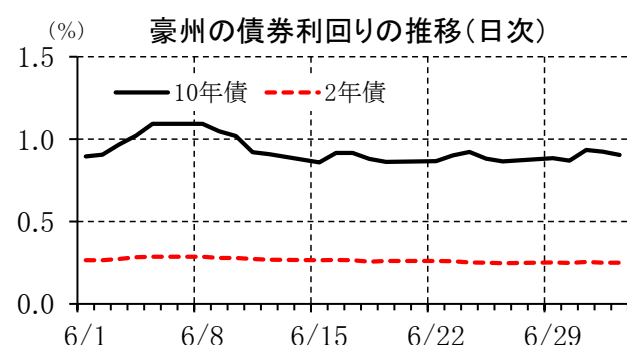
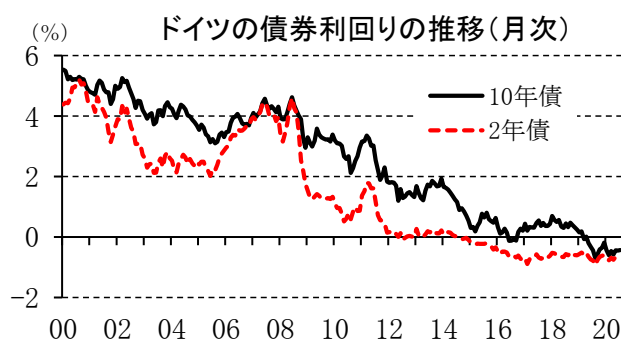
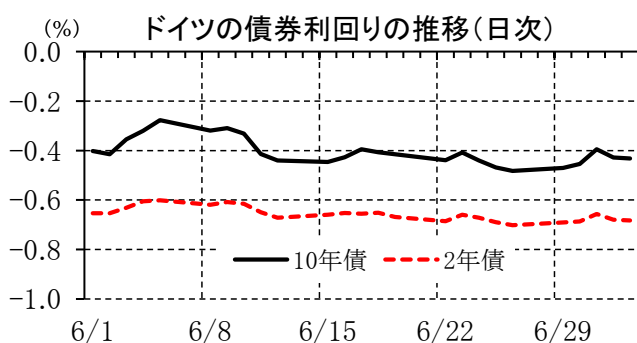
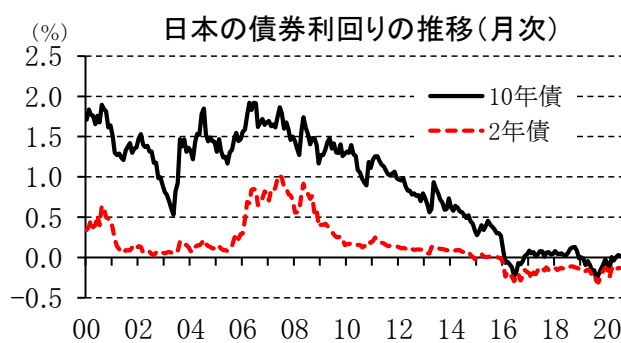
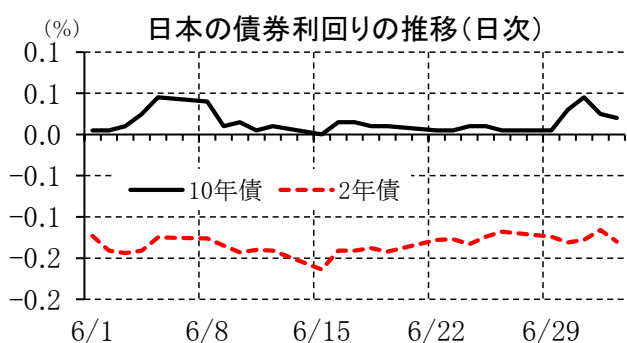
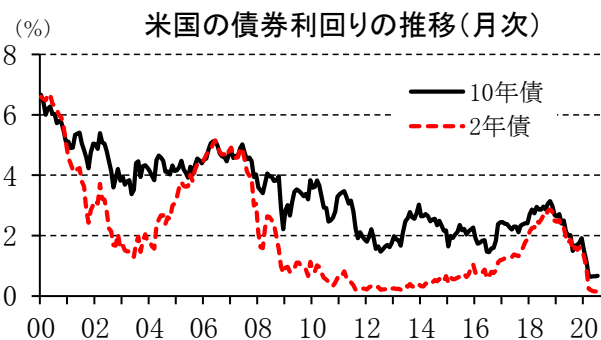
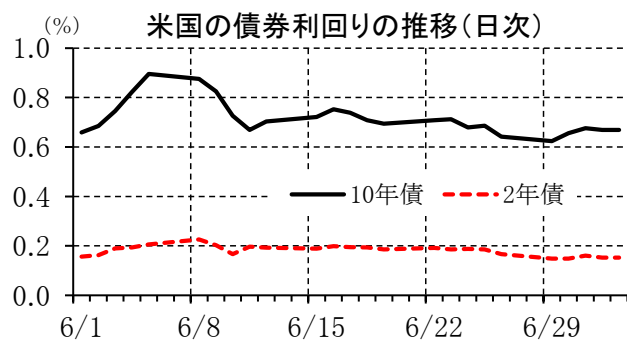
## その他の注目イベント・材料

発表日	イベント	注目度	備考
7月6日(月)	-		
7月7日(火)	-		
7月8日(水)	-		
7月9日(木)	日本：日銀支店長会議・さくらリポート公表		
7月10日(金)	シンガポール：総選挙		
7月11日(土)	-		
7月12日(日)	-		

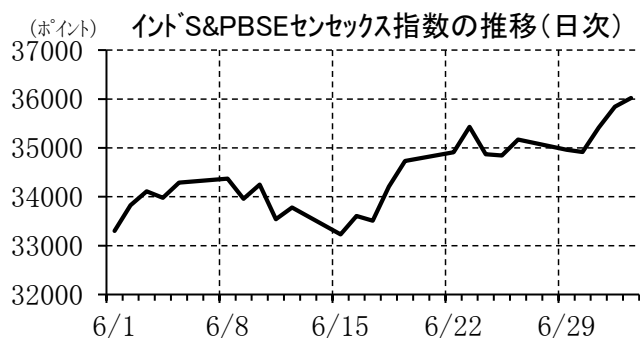
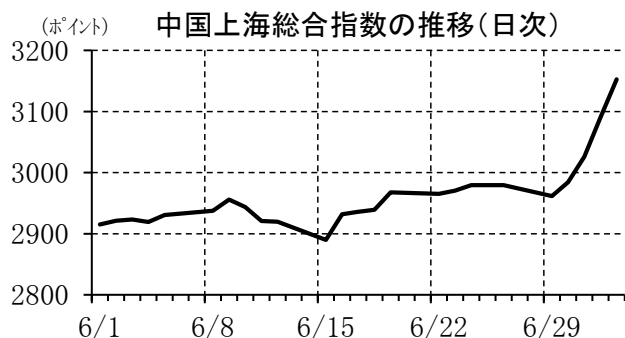
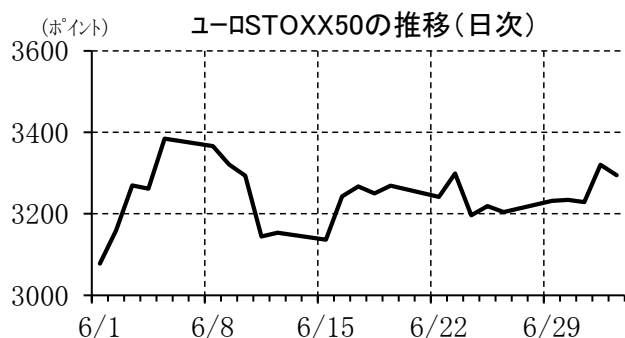
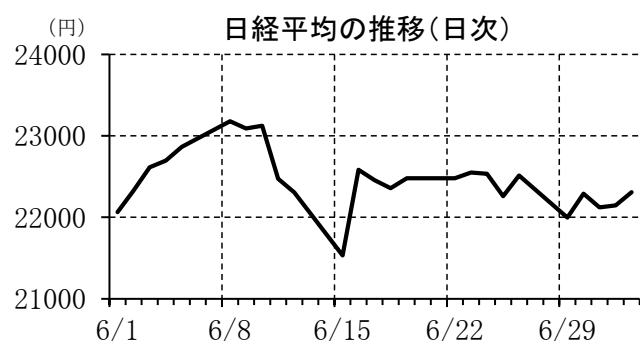
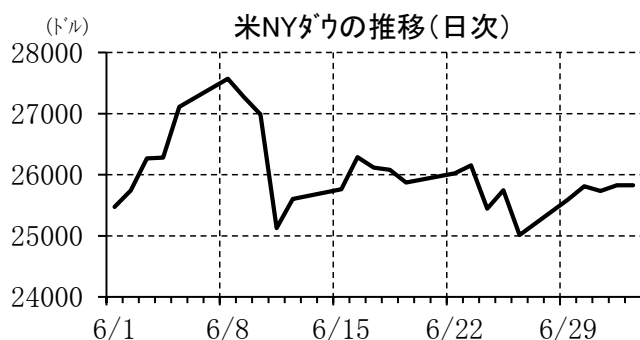
(注) 各種報道等による。注目度は筆者。



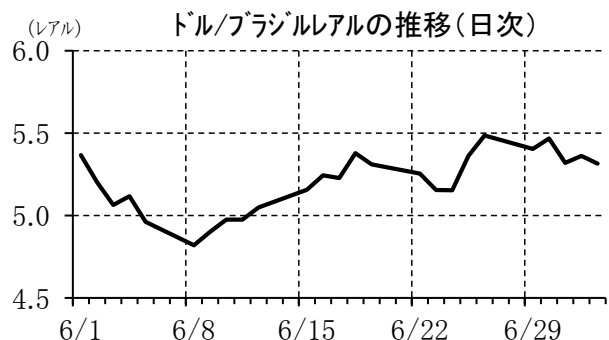
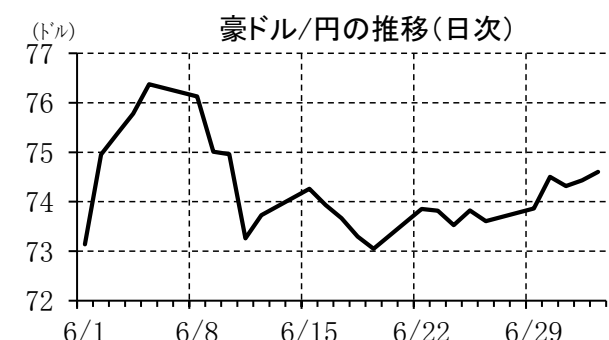
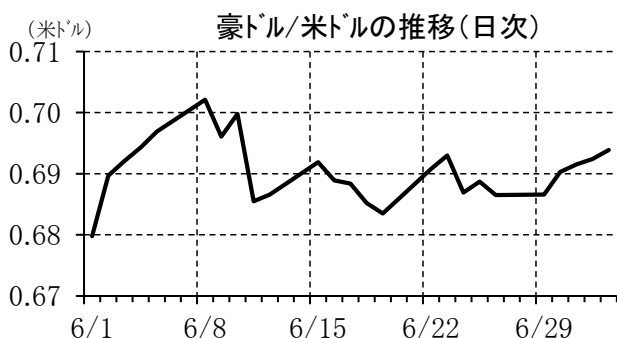
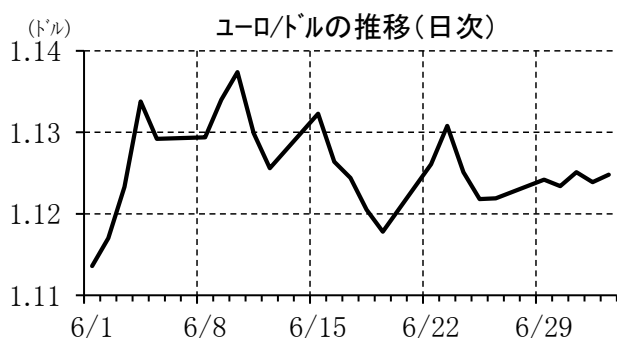
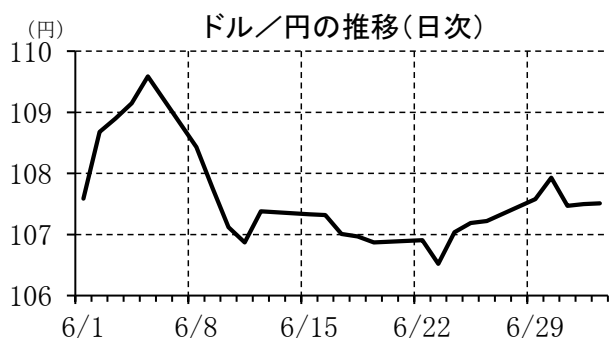
## 【債券利回り】



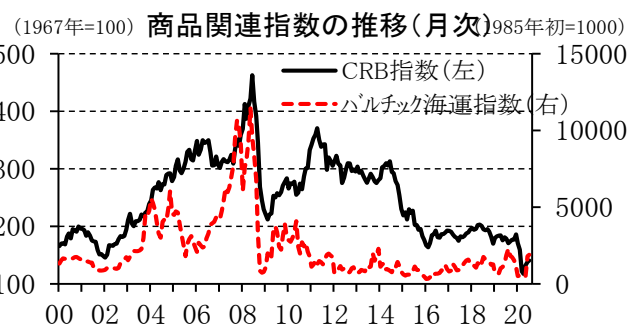
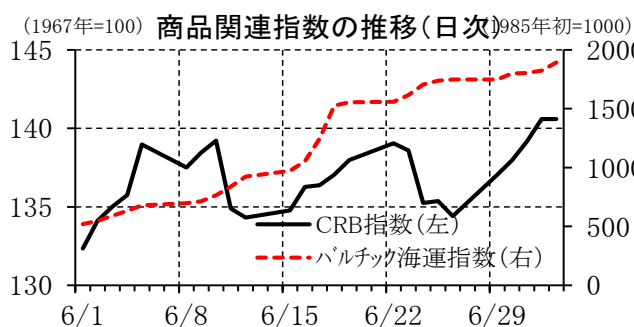
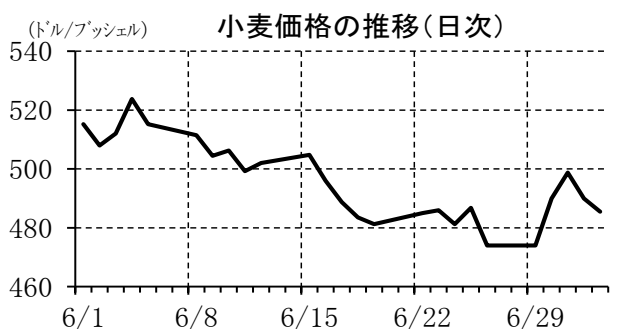
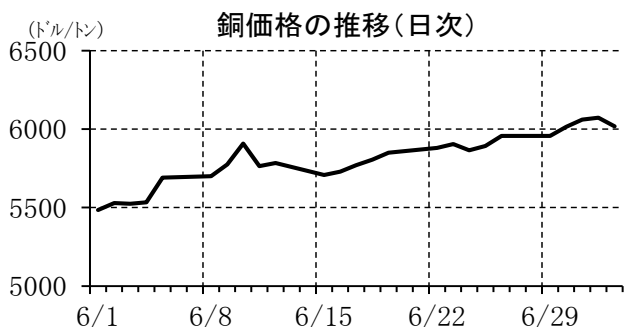
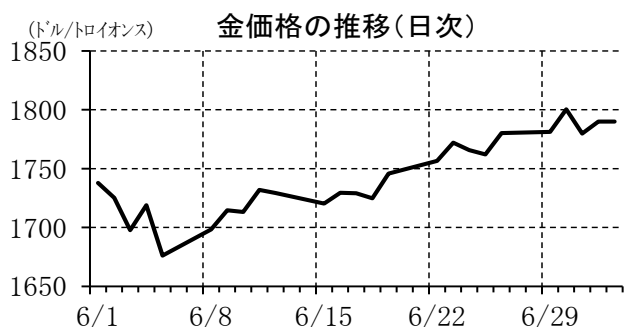
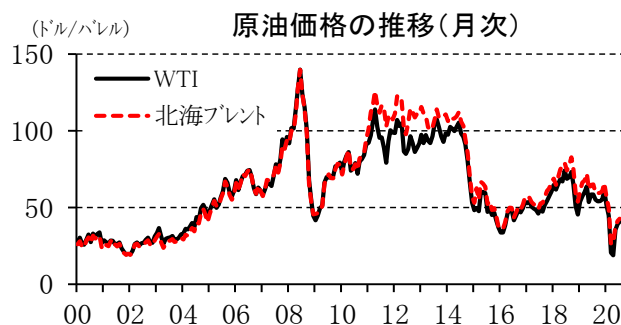
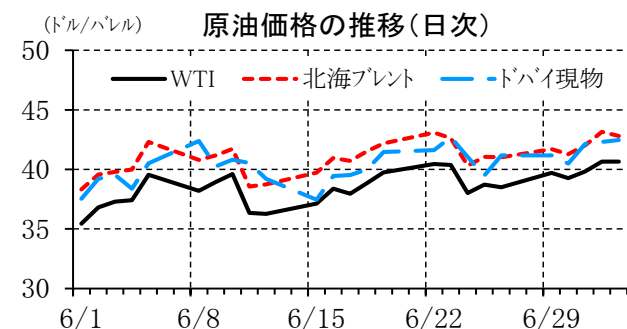
## 【株価指数】



## 【為替相場】



## 【商品市況】



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所調査研究本部経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

